

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

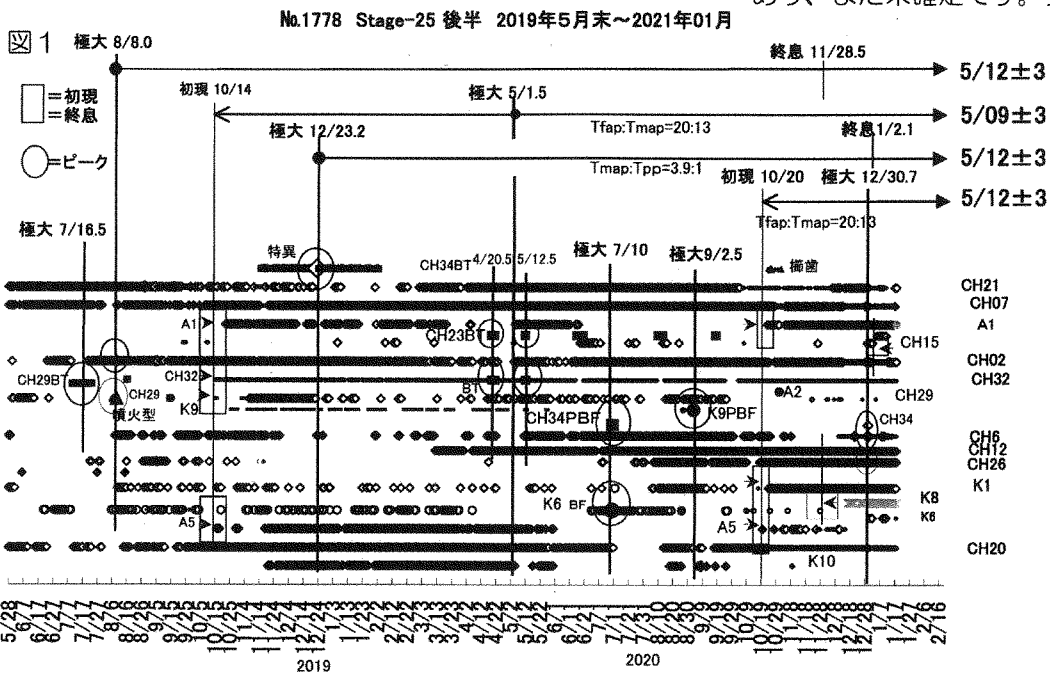
続報 No.293

2021.01/18 (月曜) 16:00 発表

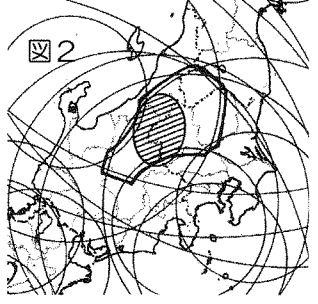
ハヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

No.1778 長期継続前兆 続報 03月04日±1の可能性否定 05月以降の可能性検討

No.1778 長期継続前兆変動についての続報です。前続報で、最も早い場合の発生時期として03月04日±1の可能性が考えられることを報告致しました。しかし2020年の年末、終息したと認識していた観測装置の前兆変動が再出現し、終息認識が間違いであったことが判明。従いまして03月初旬時期発生の可能性も否定されました。観測情報では01月初旬にすでに報告済ですが、HPでは遅くなりましたことお詫び申し上げます。現在再考し、最も早い場合の発生の可能性としては05月の可能性が考えられますが、02月下旬に更に前兆変動終息が確認されるか等、確認すべきこともあり、まだ未確定です。少なくとも04月末以前発生の可能性は否定できます。



No.1778前兆から
推定される地震活動の内容
推定領域：下図斜線域付近
推定規模：M7.8±0.5
火山近傍の震源浅い地殻
地震推定
推定発生時刻：
午前9時±1.5時間
又は 午後5時±3時間



2020年地震前兆検知・発生予測と実際発生地震との相関結果

震源情報＝気象庁暫定値 感謝申し上げます
予報失敗 3/13石川県能登M5.5-12km
No.1778前兆で前兆変動識別困難 発生後識別

図3

- 4/12茨城南部5.0-53km
推定規模M5.5で規模推定失敗
- 6/20～浅間山火山活動
推定時期6/19～と時期推定失敗
- 9/27静岡西部5.1-45km
No.1778前兆混入で推定領域を中部
とし、領域推定失敗

時期・規模・領域3要素予測成功

2020年一年間の地震前兆検知並びに地震発生予測と実際発生地震との相関結果です。M5.0以上発生地震数＝66 そのうち前兆変動検知可能地震数(減衰補正後前兆規模M5.1以上)＝13 実際地震(火山活動含む)前兆検知数＝13 相関＝100%

予報を出せず発生した地震＝1 図3の能登地震 7.7%
1要素失敗した予報＝3地震 図3の斜線 23.1%
3要素とも予報成功＝9地震 図3の黒 69.2%
(2要素以上予報成功＝12 92.3%)

失敗の原因はやはりNo.1778長期継続前兆の影響が大きく、No.1778前兆との識別に力を入れられないといけない状況。改善努力します。1要素失敗も規模＝M0.5 発生日＝1日誤差からずれたもので、誤差内に収める様努力します。前兆は全てで検知でき検知成功率＝100% 予報したのに発生しなかった地震＝0、こちらも100%成功で、相関は良好でした。No.1778前兆との識別に最大限注意すれば、予報

できず発生となる地震を皆無にすることができ、3要素成功も90%台に乗せることも可能な筈ですので努力します。本HPはPHP新書「地震予報」読者の皆様に本に記したNo.1778長期継続前兆のその後をお伝えするためのHPです。例え関東等で大型地震発生が推定される前兆変動が観測された場合にもE-mail FAXで配信しています観測情報でのみ公開となります。ご了承下さい。皆様のご参加をお待ちしています。阪神淡路大震災から26年。お亡くなりになられた御霊に哀悼の意を捧げます。この大地震がきっかけで本観測研究が本格化しました。気持ちを新たに頑張る所存です。